

3000人の楽しい町

No.545

町報

こうふ

2016

8月



いざという時に備えて！

地域の防災みんなで取り組もう！

池ノ内常盤会自主防災訓練（池ノ内集落）

しらいし ゆうじ 白石祐治新町長 初登庁



白石新町長誕生

7月24日投票の江府町長選挙は立候補者が新人の白石祐治氏1名のため無投票となり、7月25日に選挙会が開かれ、白石祐治氏に当選証書が渡されました。

また8月1日に白石新町長が初登庁され、職員や関係者が見守るなか花束が贈られ、拍手で迎えられました。

その後庁内会では就任のあいさつとして職員に次のことを話されました。

「人口3000人の小さな町では役場の機能は非常に大きいと思う。そこで3つのことを実践してもらいたい。まずは“住民目線”。困りごとや相談は一つずつ丁寧に汲み上げてほしい。次に“当事者意識”。自分自身のこととして物事をとらえ、部署を超えてチームワークを発揮し、風通しの良い環境で課題解決に向かって欲しい。最後は“挑戦”。予算がない、前例がないということであきらめることが多かったがどうすれば前に進めるのかを考えどんどん挑戦してほしいと思う。」

以上の3点を心に留めてこれからの町政を一緒に盛り上げていきましょう。」

「3000人の

楽しい町」を 作りたい

副町長を退任してから、「思いを形に未来につなぐまちづくり」をキヤッチフレーズに町内を隅々まで回らせていただきました。町民のみなさんからは、人口減少に伴い、活力が失われつつある町を何とかして欲しいという声を数多く聞きました。そこで、何もしなければ2040年には1800人になってしまう江府町の人口を何とか3000人に止めるよう努力したいと考えました。

そのためには、現在住んでいる人が楽しいと感じる町でなければなりません。そういった町づくりが進むにつれ、町の魅力も必ずアップします。すると、一度は町外へ出て行った子どもたちも帰ってきます。また、町外からの移住者も増えていくでしょう。そんな江府町をイメージして「3000人の楽しい町」を町民のみなさんとともに作っていきましょうと思、高いハードルではありますが、目標として掲げさせていただきました。

安全・安心・健康 に暮らせる町

「楽しい町」にするためにまず必要なことは、町民の皆さんが災害の心配もなく、安全、安心に暮らせることだと思います。しかし、災害はいつ起こるかわかりません。日頃から備えをしつかりしていくことが大切です。築60年と老朽化が進んだ庁舎についても、災害が起きた時に住民サービスに大きな支障が起きないように、具体的な検討を進めます。

また、町内には高齢者の方も多くおられます。保健、医療、福祉サービスの充実や、移動手段の確保、改善等、健康で文化的な生活をしっかりと支えていきます。

自己実現の できる町

町内には農業を頑張っておられる方や、事業所に勤めておられる方もたくさんおられます。新しく事業を起される人を支援するとともに、町内での消費を増やし、地元企業が

もつと元気になるように努めます。また、江府町の素晴らしい自然環境を活かした農業が、今後とも持続できるような、集落営農を推進します。特産品の開発や、観光振興への取組み、町を元気にするイベントに自主的に取り組む皆さんを支援し、やりたい人をしっかりと応援する町であることをアピールします。

未来に夢が 描ける町

保育料が無料であること、小中学校の入学時の学用品代に対する給付金の支給、高校生の通学に必要な定期券の費用の助成など、江府町の子育て支援施策は充実しています。この4月から始まった公営の学習塾「江府いもこ塾」も好評です。また、子どもたちに未来の江府町がこういう町だったら必ず帰って来たいと思える構想を描いてもらうことも考えています。集落を元気にする手段として、希望する集落と協力して、空き家対策を進め、地域おこし協力隊員を配置することも検討していきたいと思います。

町民の皆さんと ともに

以上、江府町を持続可能な魅力ある町にするための「3000人の楽しい町」の考え方や中心となる施策を現時点の構想で述べさせていただきました。目標の実現には町民の皆さんと行政の信頼関係が必要です。ぜひ、皆さんのご意見、ご提案をお願いいたします。目標を実現するために、一緒になって進んでいきましょう。



まちの話題

多くのご支援ありがとうございました

熊本地震義援金

平成28年熊本地震により被害を受けた被災者の支援のため、皆様からたくさんのご義援金がありました。温かいご支援ありがとうございました。皆様から寄せられた義援金について7月12日に「熊本地震義援金配分会議」が開催され、総額のうち、次の団体に支援することが決定されました。また義援金箱は引き続き設置し、共同募金会に届けることも決定されました。

皆様からお預かりした義援金は7月22日(金)に日本赤十字社、共同募金会へそれぞれにお届けいたしました。

義援金総額
81万3千631円
(平成28年7月11日現在)

【支援先について】	
日本赤十字社	40万6千円
共同募金会	40万7千631円



▲竹内町長から鳥取県共同募金会へ届けられました



▲竹内町長から日本赤十字社鳥取県支部へ届けられました

いざという時に備えて防災訓練

池ノ内常磐会防災講座

池ノ内常磐会(会員34人)主催の防災講座が、6月30日池の内会館で開催され、20名の参加がありました。毎年心肺蘇生法、AEDの使用方法などの講習を行っていますが、この日は、江府消防署員の協力を受けながら、火災に備えて小型の可搬ポンプを使った放水訓練が行われました。

はじめは、不慣れなためか、エンジン始動から放水までにかなりの時間がかかっていましたが、指導をうけると、見違えるようにスムーズに作業が進みました。

参加された西田豊子さんは「ホースが思ったより軽く感じた。みんなで協力することが大事で、今日教わったことを忘れないようにしたい。」と感想を述べられました。

指導にあたった新出副署長は、「池ノ内のように地域で積極的に訓練をし、防災に努めていただきたい。要請があればどんどん指導に出かけたい。」と話されていました。



木村悦子さん 瑞宝双光章を受章



▲瑞宝双光章を受章された木村悦子さん

木村悦子さん（江尾）が瑞宝双光章を受章されました。木村さんは昭和23年から小学校教諭と昭和58年には江府町立俣野小学校長としてその手腕を発揮されました。昭和61年に退職されたのち江府町教育委員会教育委員として12年間地域の教育推進に貢献されました。また昭和62年に町の公民館活動「うたごえの集い」を立ち上げた後に「アイリス合唱団」の代表を務められ地域の文化活動にも多大な貢献をされました。

江府町消防団第一分団 準優勝に輝く

鳥取県消防ポンプ操法大会

7月3日（日）、鳥取県消防学校で第62回鳥取県消防ポンプ操法大会が開催され、江府町消防団第1分団が小型ポンプ操法の部で準優勝に輝きました。また平成29年の全国消防ポンプ操法大会へ出場が決定した江府町消防団第3分団は軽可搬ポンプ操法を披露し、特別賞を受賞されました。



▲特別賞を受賞した第3分団のみなさん



▲準優勝の第1分団のみなさん

助沢集落と杉谷集落で 宝くじコミュニティ 助成事業を活用

コミュニティ助成事業は、自治総合センターが行う宝くじの普及広報事業として、地域活動の促進と地域の連帯意識向上を目的に助成を行っています。

このたび助沢集落と杉谷集落では、集落行事と地域住民同士のコミュニケーションの充実のため、液晶テレビ、エアコン、パソコン、プリンター、ストーブ、高枝カッターなど集会所の備品を整備しました。また両集落とも、防災時の備えとして、発電機、オーブンレンジ、炊飯器なども整備しました。宝くじコミュニティ助成事業により、今後も集落コミュニティのますますの活性化が期待できます。



江府町赤十字奉仕団 団員研修会の開催

6月30日、江府町赤十字奉仕団では「防災啓発プログラム」を開催しました。日本赤十字社鳥取県支部より講師をお招きし、平成28年熊本地震で参加された救護活動の様子をお話頂きながら、災害時に皆で助け合い、ともに困難を乗り越えられるための社会づくりの大切さをご講演頂きました。講演後には、出血や骨折時など怪我の手当てや、毛布を使った担架搬送など、いざという時に役立つ救急法を体験しました。終了後には、炊き出し訓練として、腹持ちの良い団子汁を作り試食しました。災害はいつどこで起こるか分かりません。日頃から身近で起こり得る災害の知識を深めておくことの大切さを改めて学びました。



子どもは地域の宝物

～地域で育ち 地域に学ぶ こうぶっ子～

つながる保小中

ぞう組さんと5年生の交流会

子供の国保育園と江府小学校では、毎年、年長児と5年生の交流を行っています。

この交流は、来年度新1年生となる年長児に学校の様子を知ってもらい安心して入学してもらうこと、そして、来年度最高学年6年生となる現5年生のリーダーとしての自覚を高めることを目的としています。



イエ～イ、完成!! ぼくより大きいよ～!!

今年度も、5月21日に第1回目の交流会が行われました。

この日は、5年生が保育園を訪れ、園児たちの生活の様子を見学した後、ペアの年長児の希望に合わせてゲームや積み木などで一緒に遊びました。日頃は元気いっぱいいの5年生も、この日ばかりは優しいお兄さん、お姉さんの表情で年長児とかかわり、



制作コーナー。折り紙、ハサミ、セロハンテープを上手に使います。

仲良くなることができました。来年度、立派なリーダーになれそうです。

この週には、江府小2年生も生活科の町探検で保育園を訪れ、ぞう組さんと交流したとのこと。子どもたち同士の保小連携も着々と進行中です。



La-Qコーナー。始まりから終了まで集中していました。5年生の作品は力作ぞろい。



待っててよ、今ごちそう作るから!!



ゲームコーナーは、笑顔でババ抜き中!!



ん～…、なにをつくらうかな～?

先生たちも連携しています

江府町教育振興会

6月17日、江府中学校の多目的ホールで「江府町教育振興会」の総会が行われました。

この会の目的は、町内の保育園、小学校、中学校の先生、教育委員会が手を携え、協働して町の保育・教育をより良くしていこうとするもの。今回の総会には、町長さんにも来賓として来てもらい、町ぐるみで江府町の教育を考える場となりました。総会後の研修会では、それぞれの園・校からの参加者が入り混じったグループをつくり、児童・生徒の様子やそれぞれのよさ、課題等を出し合いながら、今後の学校教育の進め方について協議を行いました。小さな町だからこそできる距離感の近い連携。保育園入園から中学校卒業まで、子どもたちの育ちが繋がっていく江府町です。



「授業づくり部会」の協議風景。小・中の先生が交流し、小中9年間を見通したつながりのある授業のあり方について検討。

江府中学校2年生 ワクワクこうふ 職場体験

6月に江府中学校2年生が、町内の事業所にお世話になり職場体験を行いました。

総合的な学習の時間の中の「自分の生き方を見つめる」学習の一環で、働くことを体験し、将来の自分の姿をイメージすることを目的としています。

生徒たちにとってはすべてが初めての体験ですが、各事業所の方に丁寧に教わりながら、働くことの基本の部分を体験的に学ぶことができたようです。「働いてみて、どう？」という質問に対し、「おもしろいです!!」という勢いのある回答。この体験を通して働くことの充実感を味わい、社会の一員としての自覚を深めてくれたのではないのでしょうか。



この職場体験を行うにあたり、江府中学校では人との接し方についてもしっかりと身につけてもらいたいとのねらいをもって取り組みました。

あいさつや礼儀、相手に対するおもいやりなど、体験先で教わったことをこれからの生活の中でも発揮しながら、大人への階段を一步一步着実に登っていってくれることでしょう。

図書館だより

開館時間 平日 8:30~19:00
土日祝 8:45~17:30

新着図書

※この一覧は新着図書の一部です

一般書*小説

ポーラスター☆グバラ覚醒/海堂薫
求愛/瀬戸内寂聴
カエルの楽園/百田尚樹
マル暴総監/今野敏
玉依姫/阿部智里
主夫の tomorrow/朱川湊人
希望荘/宮部みゆき



一般書*家庭・生活

バターなしでおいしいパイとタルト/吉川文子
オープンもはかりもいらぬ毎日うれしい電子レンジのあやつ/村上洋子
あっさりチーズケーキ・クッキー・スコーンの本/藤澤由紀
あしたも、こはるびより。/つばた英子
ひでこさんのたからもの。/つばた英子

一般書*写真

へんてこりんな植物/パイインターナショナル
美しい生き物図鑑[全4巻]/ネイチャー&サイエンス[編]

一般書

イモトの元気の素/イモトアヤコ
フランス人は年をとるほど美しい/ドラ・トーザン
ことばでさがす*ぴったり配色見本帳/内田広由紀
みつえばあちゃんとボク/岡田雄一
FX 5分足スキャルピング/ボブ・ボルマン

児童書

ドラえもん科学ワールド*エネルギーの不思議[ほか5冊]
ドラえもん社会ワールド*憲法って何だろう[ほか3冊]

絵本

おふくさん/服部美法
おどります/高島純
ちこく姫/よしながこうたく
オニのサラリーマン/富安陽子
おしゃれなジャックけいぶ/こいでなつこ
いもうとガイドブック/ポーラ・メカトーフ
ウミガメ*いのちをつなぐ岬/櫻井季己
いそそびしようよ!/はたこうしろう
あっちよこちよいのオットさん/土屋富士夫
おんみょうじ*鬼のおっけけぼー/夢枕獏



調べ学習図書

月・太陽・惑星・彗星・流れ星の見かたがわかる本/藤井旭
漢字なりたち図鑑/円満字二郎
見学!日本の大企業
*サントリー・アシックス・ホンダ・カルビー[ほか8冊]
世界遺産になった和紙/紙の博物館[監修]

お知らせ

△開館時間変更のお知らせ

お盆期間に伴い、下記カレンダー○印の日は開館時間を変更します。

また、17日(水)は十七夜のため、閉館後もトイレのみ開放されます。トイレ以外のスペースへ入ることはできません。

[8月]

日	月	火	水	木	金	土
7 8:45 -17:30	8 8:30 -19:00	9 8:30 -19:00	10 8:30 -17:30	11 8:45 -17:30	12 8:30 -17:30	13 8:45 -17:30
14 8:45 -17:30	15 8:30 -17:30	16 8:30 -17:30	17 8:30 -17:30	18 8:30 -19:00	19 8:30 -19:00	20 8:45 -17:30

新着図書*ピックアップ紹介

一般書 小説



『玉依姫』阿部智里

デビュー作『烏に単衣は似合わない』から続く、和風ファンタジー「八咫烏シリーズ」の最新作。

女子高生・志帆が、故郷の山奥で遭遇したものは、ついに明らかになる異世界「山内」の秘密に震撼する――。

絵本



『いそそびしようよ!』

はた こうしろう

磯遊びの入門書的な絵本。大きな潮だまり、いろんな生き物、隠れている魚たち。同作家の『むしとりにいこうよ!』も、ご一緒にどうぞ。

次回のおはなし会は

9/3(土)

10時30分~11時00分

暑さに負けず、山陰少年熱戦！

第68回山陰少年ソフトテニス選手権大会

7月21(木)・26日(火)・27日(水)に第68回山陰少年ソフトテニス選手権大会が行われました。天候に恵まれた中、山陰両県から総勢119組238名が参加し、江府町の選手も日頃鍛えた心技を尽くして戦いました。各部の表彰者は次のとおりです。

小学生男子の部 優勝 松本・大田 (黒坂ジュニア)

準優勝 橋本・浜田 (江府小STC)

第三位 川神・吉川 (江府小STC)

第三位 浦浜・柴本 (明道スポ少)

小学生女子の部 優勝 井口・廣田

(東山ジュニア・就将ソフトテニス部)

準優勝 森田・上山 (伯耆STC)

第三位 河上・石指 (伯耆STC)

第三位 清水・高田 (東山ジュニア)

中学生男子の部 優勝 杠・松本 (日野中学校)

準優勝 浜田・木谷 (江府中学校)

第三位 安田・板倉 (大社中学校)

第三位 吉廻・古角 (大社中学校)

中学生女子の部 優勝 遠藤・三島 (東出雲中学校)

準優勝 野津・福島 (東出雲中学校)

第三位 加藤・宇田川 (江府中学校)

第三位 音田・佐々木 (日野中学校)

*詳しい対戦の結果は町ホームページに掲載しています。



遠藤・三島ペア



井口・廣田ペア



杠・松本ペア



松本・大田ペア

第71回日野郡民総合体育大会開催

6月19日(日)から7月3日(日)に江府町を主会場として第71回日野郡民総合体育大会が開催されました。

7月3日は雨天のため、陸上・ソフトテニスの種目が中止となりましたが、その他の各種目で熱戦が繰り広げられました。

江府町は「バレーボール家庭婦人」「グラウンドゴルフ男子」「グラウンドゴルフ女子」の各競技で優勝を飾りました。

総合成績は第3位でしたが、江府町選手団は最後まであきらめず戦い抜きました。また、選手の皆さんはスポーツを通じて他町の選手との交流を深めていました。

総合成績

- 一位 日南町
- 二位 日野町
- 三位 江府町



▲熱戦！バドミントン



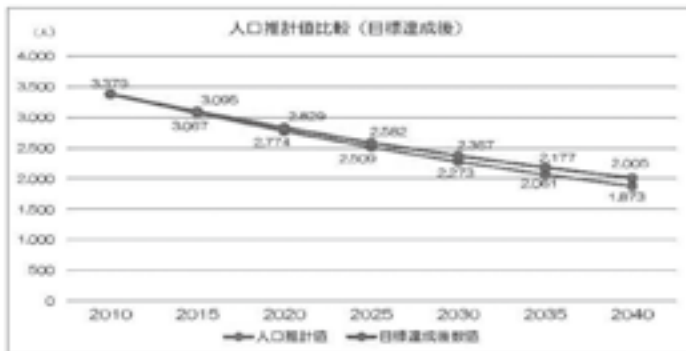
▲雨天のため体育館での開会式

全国的に少子高齢化、核家族化が大きな問題になっています。本町においても今後、人口減少とともに少子高齢化の一層の進行、世帯数の減少や世帯規模の縮小も進むことが見込まれます。その一方で近年、地方の魅力が見直されUターン・Iターン者が地方へ移住する動きが見られます。

今月号は江府町の人口推移と人口減少抑制、そのための空き家の有効活用について考えてきたいと思います。



■江府町の将来人口目標



全国的に人口減少社会を迎える中、江府町の人口動向分析、将来人口推計を行った結果、2040年(平成52年)の人口は1,873人となりました。そして町民48名が委員として参加し作成した「江府町総合戦略」において、2040年の将来人口目標を2,005人とし、人口減少抑制のために様々な取組みを推進していくことになりました。計画では特に、「住宅整備による移住・定住促進」、「きめ細かい支援による暮らしやすい町づくり」、「産業振興による雇用促進」の三つを重点的に取組むことが目標達成のために重要であるとされています。

■空き家をどう活かすか

誰も住まなくなった家を持て余している方がいる一方で、住宅を探している方もたくさんいます。思い出の詰まった自宅が朽ちてしまう前に、移住定住促進の対策として活用してみたいかがでしょう。

江府町では平成26年の空き家バンク設立以降約50件の相談が寄せられました。しかし具体的な移住相談になったとき、空き家バンクに登録されている物件は2～4件ほどと十分ではありません。そのため、移住希望者の条件に合致した空き家を紹介できず、結果、町への移住を諦めてしまうケースもあります。

空き家バンクの充実は、移住希望者の不安を拭き去ると同時に、実際にその物件を見学を訪れるという行動につながります。移住希望者が町を訪れるだけでも、それは地区の活気につながります。そして、それを見た別の人が『いい土地だな』と感じてもらえれば、それが地域にとっての好循環にもつながっていく可能性があります。

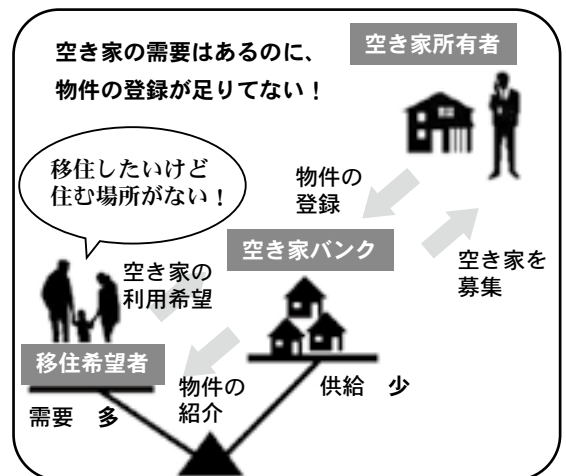
■空き家の管理にお困りの方へ

江府町では空き家の有効活用を目的として、「空き家バンク」制度を運用しています。

▼江府町の「空き家バンク」にご登録していただき、移住者の入居が決まったら・・・

- ①家屋改修費用助成 (補助率1/2、上限100万円)
- ②家屋家財処分費用助成 (補助率10/10、上限20万円)

補助金制度を活用して空き家の再利用、遠方からの管理をおこなってみては、いかがですか。ただし、補助制度には条件がございますのでお気軽にお問合せください。



個人の所有物である空き家を地域貢献につながる資源として活用するためには、地域の皆様のご理解といち早い情報提供が必要です。

Next>>>空き家入居者さんのインタビュー!!をお送りします。

7月9日

土曜ふれあい夜市



7月22日

子供の国保育園 夕涼み会



はじめまして～
(5年生)ひさしぶり～
(6年生)

江府町・西ノ島町交歓臨海学校

7月26日(火)から28日(木)までの3日間、姉妹町である西ノ島町との交歓臨海学校が開かれました。昭和54年から続く姉妹町提携で、今回で第35回目となる夏の交流。

昨年は台風で中止となったため、今年は5・6年生44名が参加しました。6年生は、昨年度の冬に交歓スキー教室で交流をしているので、西ノ島の友達と出会うのは今回が2回目、5年生は今回が初めての対面です。



1日目は、西ノ島町の児童や先生と一緒に素潜りに挑戦。西ノ島の友達に教えてもらいながら、ドライバー片手にサザエやアワビ、たくさんの貝を採りました。

2日目は、海洋センターに会場を移し、カヌーやヨット、ローボートの体験学習です。グループごとに操作法の説明を聞き、いざ海へ。慣れない手つきながらも懸命に漕ぎ出していき、体験学習が終わるころにはみんなが上達。「もっとやりたい。」との声も聞こえるほどでした。



3日目は、仲良くなった西ノ島町の友達が別府港へ見送りに。色とりどりのテープで手をつなぎ、別れを惜しみました。

絶好の天気にも恵まれ、元気いっぱい海を満喫しながら、西ノ島町の友達との親睦を深めた3日間となりました。

次に5年生の子どもたちが出会うのは冬。西ノ島町の友達を江府町に迎え、交歓スキー教室を通してさらに交流を深める予定です。



いっいで生きていく。

地域おこし協力隊通信

『協力隊

最終年度を迎えて』

雨宮達樹 隊員報告



今月の報告は雨宮です。私は今年で協力隊の最終年度である3年目を迎えました。3年目にもなると町内にも顔見知りの方が増えて、1、2年目に見えた江府町とはまた違った角度から江府町を見ることが出来ました。1、2年目には見えなかった江府町の良くない部分を知ることが出来、「もっと江府町を良くしてい

きたい！」という気持ちが強くなりました。

協力隊の3年目は任期終了後に町に残るのか去るのか、起業をするのか就職をするのか等の「道を決める年」であると私は考えています。私は協力隊の任期終了後は起業ではなく就職をし、町に残るといいう道に決めました。そして、町づくりの活動はNPO法人奥大山倶楽部として続けていきたいと考えています。協力隊の任期はあと半年程になりましたが、任期終了後は協力隊としてではなく、イチ江府町民としてまた新たな目線で江府町に関わっていきたいです。



道の駅奥大山ではツアールートの流れとして、大型バスのお客様も増えております。ソフトクリームも大好評です。

上野



夏休み子ども公民館講座で「仁輪加づくり」を企画しました。作った作品を着て、十七夜の仁輪加にも参戦予定です！

上谷



遅く植えたミニトマトが大きくなってきました。この8月から加工品についての勉強をさせてもらっています。

片岡



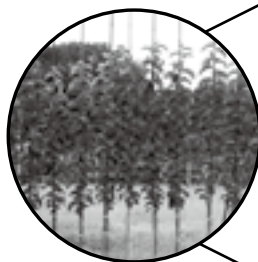
新潟のフジロックフェスティバルで江府町での生活の展示をします。力になる移住希望者と出会えれば幸いです。

生田



都市部の移住相談会で江府町をPRしています。先日はそこで出会った家族が東京から江府町を見学に来られました。

古海



新甘泉栽培は、HPにて更新中。「奥大山農業公社 新甘泉」で検索してみてください。苗の長さは、2.5mになっています。

藤井

ブランド米「奥大山 十七夜物語」生育順調！



奥大山プレミアム特別栽培米研究会報告

元氣だしてやらーで！
私たちが農で生きる。

7月6日、奥大山プレミアム特別栽培米研究会の特別巡回指導会が開催され、江府町がスーパーアドバイザーをお願いしている山形県の米作り名人の遠藤五一氏を招き25カ所のほ場を巡回しました。

この取り組みは平成25年度から継続して実施しているもので、①「新たな栽培方法の導入と技術の向上」②「全国の有名産地に負けないブランド力の向上」③「生産組織体制の確立」の3つの重点取組からなっています。



▲遠藤五一氏から熱心に指導を受ける生産者

26年と27年には米・食味分析鑑定コンクール国際大会において部門賞ながら2年連続の金賞受賞を果たし、27年産からはブランド米「奥大山 十七夜物語」の名称で首都圏をはじめ全国30店舗以上のこだわり米を取り扱う米穀店において販売を開始。他産地のブランド米に負けないう価格で販売されています。

毎年少しずつ取り組みを拡大し、今年21名の会員で栽培面積8.3ha（コシヒカリ5.6ha、キヌムスメ2.7ha）の規模です。

この日の巡回指導では、草丈や茎数、葉色などを計測し、前年のデータや土壌分析結果と照らし合わせてほ場1枚ごとにアドバイスを受け、生産者の皆さんは聞き漏らしがないように真剣な表情でメモを書き留めていました。

巡回後は「全体的に稲姿や葉色ともに前年より良い状態で、生育ムラも少なく、現時点までは良い状態」との講評をいただきました。

夕方からは遠藤氏を囲んで懇親会も開催され、和やかな雰囲気の中、米談義で盛り上がり、12月初旬に熊本県菊池市で開催される米・食味分析鑑定コンクール国際大会での再会を約束し散会となりました。

農地利用状況調査の実施について（農地パトロール）

農業委員会は、農地法第30条の定めによって毎年1回は区域内のすべての農地の利用状況を調査しなければなりません。

このため、江府町農業委員会では、農地の違反転用等の確認や遊休農地（耕作放棄地）の実態確認を行い、優良農地の確保と有効利用、遊休農地の発生防止と解消、意欲ある農業者への農地集積の推進を図るために、8月から農地パトロールを実施し、農地の利用状況調査を行います。

調査にあたり、農業委員等が8月から農地内に立ち入ることがあります。ご理解とご協力を御願いたします。

この利用状況調査の結果を踏まえて、遊休農地所有者の方へ農地の「利用意向調査」を行うこととなります。

【平成28年度農地パトロール等スケジュール】

○8月～11月上旬まで **利用状況調査(農地パトロール)**

※昨年度実施した農地の利用意向調査について、意向どおりに実施されているかどうかの現地確認等も行います。



○11月末まで **利用意向調査**

※調査によって遊休農地と判断した場合は、利用意向調査を実施します。



○翌年1月末まで **利用意向の表明の確認**



昨年の農地パトロールの様子

遊休農地の固定資産税の課税の強化について

対象となる遊休農地について

農地法に基づき、農業委員会が、農地所有者に対し、農地中間管理機構と協議すべきことを勧告した農業振興地域内の遊休農地が対象となります。

この協議勧告が行われるのは、機構への貸付けの意思を表明せず、自ら耕作の再開も行わないなど、遊休農地を放置している場合に限定されます。

（協議勧告が行われる前に実施される「利用意向調査」において、所有者が機構への貸付けの意思を表明した場合には、機構側の事情で貸付けが行われていなくても、勧告が行われることはありません。また、既に森林の様相を呈しているなど、農地として再生不可能であるとして、農業委員会が非農地と判断した場合にも、勧告が行われることはありません。）

課税強化の手法について

通常の農地の固定資産税の評価額は、 $\text{売買価格} \times 0.55$ （限界収益率）となっているところ、遊休農地については、 0.55 を乗じないこととなります。（結果的に1.8倍になります。）

実施時期について

平成29年度から実施します。具体的には、毎年1月1日が固定資産税の賦課期日となっていますので、初年度については、平成29年1月1日時点で協議勧告が行われている場合に課税強化が行われることとなります。

農地中間管理機構に貸し付けた農地の課税軽減について

対象者について

所有する全農地（10アール未満の自作地を残した全農地）を、新たに、まとめて、農地中間管理機構に10年以上の期間で貸し付けた方。

課税軽減の手法について

新たに機構に貸し付けた農地に係る固定資産税を①又は②の期間中1/2に軽減します。

- ① 15年以上の期間で貸し付けた場合 5年間
- ② 10年以上15年未満の期間で貸し付けた場合 3年間

実施時期について

平成28年度から実施します。具体的には、例えば、平成28年4月1日から固定資産税の賦課期日である平成29年1月1日までに機構に貸し付けた場合には、平成29年度に納付する固定資産税から適用されることとなります。

8月の農地相談会

お気軽にご相談ください。

◎相談日 平成28年8月29日（月）
午後1時30分から午後4時まで

◎場所 江府町山村開発センター

農業委員会総会（7月8日(金)開催）

審議案件すべて承認されました。

農用地利用集積計画（案）について	2件
農業振興地域整備計画に係る意見具申	1件
農地法第3条（農地の所有権移転等許可手続き）	3件

奥大山

消費生活にゆーす

マルチ商法シリーズ① ～マルチ商法に関するトラブル事例をシリーズでお伝えします～

相談事例 「副収入になるよ」と知人から勧誘が！

春から就職が決まり働き始めた22歳のAさん。高校の先輩から「副収入になるいい話があるから、夕食を食べながら話をきいてみない？」と連絡が入り、ファミリーレストランで会いました。

これはネットワークビジネスでね、当社の会員になってカタログの商品を買ってビジネスをスタート。更にあなたがお友達を紹介してその友だちも商品を買ってくれたらマージンがもらえるの。購入金額によってマージンの率がアップするから、収入が更にアップするのよ！

収入は増やしたいけど…。何を買うんですか？



35万の空気清浄機はどう？ローンを組んで買うか、銀行や消費者金融から借りたらどうかしら。マージンが毎月3万円入れば大丈夫！夢をかなえるチャンスを逃しちゃダメ！海外旅行も夢じゃない！



説明員

ええっ！ローンを組むのも消費者金融から借りるのも困ります。

僕も消費者金融からお金を借りてビジネスをスタートさせたよ。一緒にがんばろうよ！さあ、この契約書にサインして！



先輩

契約するまで帰してくれない雰囲気です。どうしたらいいのでしょうか・・・

対処法

友人、知人からの勧誘でも必要のない契約は「きっぱり断る」！

他人に商品を紹介し購入につながればマージンが得られるといったマルチ商法です。結局、友だちや知り合いに紹介しても購入するに至らず、自分が次々と高額な商品の購入を繰り返すなどして借金だけが残り多重債務に陥る場合もあります。

断りきれず契約しても、20日間はクーリング・オフが可能ですし、中途解約も可能です。解約すると紹介した知人に迷惑がかかるのではと気にする必要はありません。不安な場合はすぐに相談しましょう。

消費生活相談窓口：住民課(75-3223)又は

鳥取県消費生活センター(0859-34-2648)、黒坂警察署江尾駐在所(75-2054)へご相談ください。

※次回の相談員による相談日は8月24日(水)9時～16時、総合健康福祉センターで行います。
お気軽にお越しください。情報提供もお待ちしております。

人口3千人の小さな町だからできること！一緒に江府町をもっと楽しく元気にしませんか？

江府町職員採用資格試験について

江府町では平成29年4月1日採用予定の一般事務、保健師、保育士を募集しています。採用については以下の通りです。一緒に江府町を盛り上げませんか？たくさんの応募をお待ちしております。

《募集職種・各種条件》

《一般事務》



【住所要件】

鳥取県内在住者（出身者を含む）

【年齢条件】

昭和56年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人

《保健師》



【住所要件】

制限なし

【年齢・資格条件】

昭和56年4月2日以降に生まれた人で、保健師の資格を有するか、平成29年3月31日までに取得見込のある人。

《保育士》



【住所要件】

制限なし

【年齢・資格条件】

昭和56年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人で、保育士の資格を有するか、平成29年3月31日までに取得見込のある人。

※各職種について試験を受けられない人など詳しくは江府町ホームページをご覧ください。

《試験日程について》

【第一次試験について】

日 時：平成28年9月18日(日) ※時刻や試験会場は受験票に記載いたします。

試験種目：(一般事務) 教養試験・事務適性検査・性格診断検査・作文試験

(保健師・保育士) 専門試験・事務適性検査・性格診断検査・作文試験

【合格発表】

平成28年10月下旬～11月上旬に西部町村会事務局から合格者に通知するほか、合格者の受験番号を江府町役場掲示板に掲示するとともに、ホームページに掲載します。

【第2次試験について】

平成28年11月上旬に行いますが、日時及び場所は第一次試験合格者通知の際にお知らせします。

試験種目：口述試験（個別面接による試験）

《手続き・応募締切について》

【受験手続及び受付期間について】

①申込み用紙は江府町役場総務課又は西部町村会事務局で受領してください。

②提出書類は受験申込書に所要事項を記入し、平成28年8月16日(火)午後5時までに下記の西部町村会事務局に提出してください。同日までに到着するよう郵送されても差し支えありません。

なお、応募書類はお返しいたしません。

提出先：鳥取県西部町村会事務局 〒683-0054 米子市糺町1丁目160 西部総合事務所 新館2階

電話：0859-22-2049

採用試験について詳しくは役場総務課（75-2211）までお問い合わせください。

平成29年成人式のご案内

江府町成人式を来年1月に開催
します。

新成人のみなさんのご出席をお
待ちしています。

○開催日：平成29年1月8日(日)

○対象者：平成8年4月2日

～平成9年4月1日の間に生まれた方。



～成人式実行委員の募集について～

町では、成人式を企画・運営していただく実行委員
を募集しています。世代を超えたメンバーで集まり、
ワイワイと楽しく成人式をつくりあげていきます。

参加してみたいと思われる方は江府町教育委員会事
務局社会教育課（電話0859-75-2005）まで連絡を
お願いします。

■実行委員会はどんなことを行うの？

成人式の記念品の選定やアトラクションの企画、運
営などです。

■会議に毎回参加できないけど大丈夫ですか？

すべて参加できなくても構いませんのでお気軽にお
申込みください。また、当日のお手伝いのみでも大歓迎
です。

連絡先：江府町役場社会教育課

0859-75-2005

シルバー人材センターからの お知らせ

窓口が社会福祉協議会に 変わりました！

シルバー人材の仕事は？

- 草刈り・草取り
- 庭木や生垣の剪定
- 除草剤散布
- 障子・襖・網戸の張替え

などを行います。お気軽にご相談ください。

ご相談は

電話 75-3211

江府町江尾2069番地

(江府町社会福祉協議会内)

影山久志教育長が退任



江府町教育委員会教育長の影山久志氏が平成28年
7月31日付で退任されました。影山氏は平成28年1
月1日から教育長として7か月間、町の教育行政の
推進に尽力されました。なお8月1日以降は新教育
長が任命されるまで、江府町教育委員の富田美智子
さんが江府町教育委員会教育長職務代行者を務めら
れます。

あすなる会会員募集

あすなる会は平成14年に立ち上がった糖尿
尿・糖尿病境界型の方、そのご家族の方を会員と
したグループです。

会員の健康維持や仲間づくりを目的に、勉強会
や研修旅行、料理教室などの活動をおこなってい
ます。

現在、あすなる会の新規会員を募集中です。関心
のある方は下記事務局までお問い合わせください。

対象の方：糖尿病・糖尿病境界型の方、そのご家族
健康づくりに関心のある方ならどなた
でも構いません

活動内容：学習活動（研修旅行、料理教室、勉強
会など）

会 費：年間1,000円

(事務局) 江府町役場福祉保健課 保健係

電 話：0859-75-6111

平成28年度警察官B・警察官A(2回目) 警察事務職員採用試験

警察官B

受験資格：昭和58年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人
※大学卒業者または大学卒業見込者は受験できません。(短期大学を除く。)

警察官A(2回目)

受験資格：昭和58年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した人又は平成29年3月31日までに卒業する見込みの人。
武道(柔道、剣道(男性のみ))の試験も実施(要件あり)

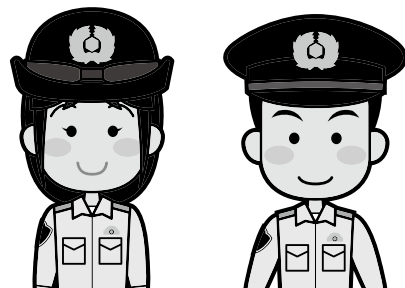
警察事務職員

受験資格：平成5年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人

【受付締切について】各採用とも8月15日(月)消印有効

【お問い合わせ先】

鳥取県警察本部警務課人事係
採用案内フリーダイヤル0120-022-712
<HP> <http://www.pref.tottori.lg.jp/police/>



ハローワーク根雨のご案内

ハローワーク根雨では雇用保険の手続きと併せて就職に関する様々な相談ができます。ぜひ一度相談においでください。

●職業相談・紹介

就職に関する様々な相談ができます。条件に合った求人がない、応募を検討しているが詳しい会社の情報が知りたいなど、職業に関するあらゆる相談をお受けいたします。

●求人情報の提供

求人検索パソコン

利用者ご本人の操作で、求人情報を検索・閲覧・印刷ができます。

求人情報誌の発行

日刊ハローワーク～だんだん通信～ハローワーク米子の求人情報誌を過去3日分庁舎内外に配置しています。(毎日12時ごろ更新)

●応募に当たってのアドバイス

企業への応募に当たり必要になる履歴書・職務経歴書の作成指導、面接を控えた方へ対しての面接演習を行います。

●公共職業訓練のご案内

就職に必要な知識や技術を身につけたい方には、各種職業訓練に関する情報を提供します。

【お問い合わせ先】

ハローワーク根雨(日野町根雨349-1)

電話0859-72-0065 ご利用時間 8時30分～17時15分 休日：土、日、祝日

～広域隣保活動～

- 陶芸（高齢者創作館）
8月25日 午後7時～9時
カラオケ（本町5丁目集会所）
8月27日、9月10日
午後1時30分～4時
あさがお教室（岡山県）
8月1日 午後8時30分～午後5時
エコクラフト（本町5丁目集会所）
8月25日、9月1日、9月8日
午前9時30分～17時
編み物（本町5丁目集会所）
8月30日 午前9時30分～12時
生け花（本町5丁目集会所）
9月3日 午前10時～11時30分

～福祉～

- 江尾の会（江府町総合健康福祉センター）
9月6日 午前9時30分～11時30分
ぼちぼち倶楽部（江府町総合健康福祉センター）
8月19日 午後1時30分～3時30分
家族の会（江府町総合健康福祉センター）
9月8日 午前10時～12時
もの忘れ外来（江尾診療所）
8月18日、9月1日 午後1時～4時
補聴器相談（江府町総合健康福祉センター）
トーション補聴器：
8月18日 午後1時30分～午後3時
中国補聴器：
8月25日 午前9時30分～午後11時30分

ツキノワグマにご注意ください!!

4月以降、江府町内をはじめ日野郡内で“ツキノワグマ”の目撃情報が多発しています。特に5月～11月はクマの活動期にあたるため、遭遇する危険が高まります。



ここでは、①ツキノワグマとの遭遇を避ける方法と、不運にも②出会ってしまった時の対処法についてお知らせします。

①遭遇を避ける方法

- ・第一は、必要がなければクマが居そうな場所へは立ち入らないことです。
- ・山に入る必要がある時は、音の出るモノ(鈴やラジオ)を携行して、クマに人間の存在を知らせます。

（基本的に動物は人との遭遇を避ける習性があります）

- ・足跡やツメ痕などクマの痕跡を発見した場合は、直ちに人里へ避難しましょう。

②出会った時の対処法

- ・クマまでの距離があるようなら、そっと立ち去りましょう。
- ・大声を出したり、物を投げる行為はクマが興奮して大変危険です。
- ・クマから目を離さず、静かにゆっくりと後退してください。くれぐれも背中を見せて、走って逃げないようにしてください。→クマは「逃げるもの追い駆ける」習性があるといわれています。

※クマを目撃した場合は、直ちに役場農林産業課☎75-6610へ連絡してください。

婚活が10倍楽しくなる!!

UNPAKU meeting



中海・宍道湖・大山圏域を愛する男女大集合!!
昨年も好評だった婚活イベントが今年も開催決定です!

たくさんのご参加お待ちしております!

米子会場 日にち：平成28年9月19日(月・祝日)
場 所：米子コンベンションセンター
BIG SHIP

松江会場 日にち：平成28年9月25日(日)
場 所：松江テルサ

【詳細・申込について】

インターネット検索サイトで「松江市 出会いの場」を検索!

創業スクールの開講について

西部商工会産業支援センターでは創業や企業を考える方へ向けた開業に導く「創業スクール」を開催します。

日程

【セミナー】8月24日(水) 19時～21時

【スクール】9月10・17・24日、

10月1・8日 10時～17時

講 師：D&MSOLUTION代表 高橋志織氏

場 所：西部商工会産業支援センター
(日吉津村)

お問い合わせ先：0859-37-0085

(西部商工会産業支援センター)

～公民館講座～

フラダンス教室（江府町防災情報センター）
8月19日 午後2時～4時

ヒップホップ教室（江府町防災情報センター）
8月18・25日、9月1・8日
午後7時～8時30分

社交ダンス教室（江府町防災情報センター）
8月25日、9月8日 午後2時～4時

和紙折紙教室（江府町防災情報センター）
8月27日 午後1時30分～3時30分

絵手紙・油絵教室（江府町防災情報センター）
9月12日 午後1時30分～3時30分

書道教室（江府町防災情報センター）
8月26日 午後1時～3時

手話教室（江府町防災情報センター）
8月19日、9月2日 午後7時～8時30分

墨彩画教室（江府町防災情報センター）
8月15日 午後1時30分～3時30分

陶芸教室（高齢者創作館）
8月26日 午後1時～4時

押し花教室（江府町防災情報センター）
8月22日、9月12日 午後1時30分～5時

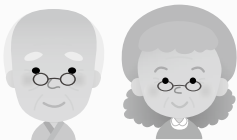
大正琴教室（江府町防災情報センター）
8月17日、9月7日 午後1時30分～3時

パッチワーク教室（江府町防災情報センター）
9月13日 午後1時30分～3時30分

生け花教室（江府町防災情報センター）
9月9日 午後7時～8時30分

～明德学園～

8月26日
（江府町防災情報センター）



～各種相談会～

- 農地相談会（江府町山村開発センター）
8月29日 午後1時30分～4時
- 人権行政相談（江府町防災情報センター）
8月10日 } 午前9時～12時
9月14日 }
- 消費生活相談（江府町総合健康福祉センター）
8月24日 午前9時～午後4時

～人権同和教育講座 たんぽぽ学級～

8月26日 「災害から学ぶ人権」
講師：中尾 和則さん
（鳥取県人権文化センター）

9月5日 「狭山事件について」
講師：衣笠 尚貴さん
（部落解放同盟鳥取連合会）

場 所：江府町防災情報センター
時 間：午後7時～8時30分



《8月の納税は》

町 県 民 税 2 期
国民健康保険税 3 期
介護保険料 3 期
後期高齢者医療保険料 2 期

納期限は8月31日(水)です。（口座振替は8月31日）

今月の国民年金

納付期限 8 月分 平成28年 9 月30日まで

日本年金機構から送られている納付書を添えて金融機関でお支払
ください。
なお、口座振替の方は、上記期限が振替日です。

■まちの人口 3,129人（±0）
男 1,466人（-2）
女 1,663人（+2）

■世帯数 1,084世帯（+1）
7月末現在（ ）は前月比

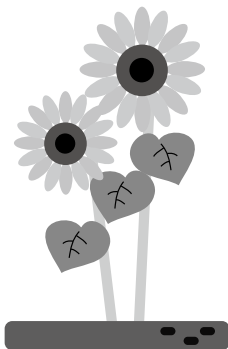
応援ありがとうございます！

ふるさと納税

平成28年
8月1日
現在

延申込件数 344件
（前月比+75件）

延寄付金額 388万円
（前月比+82万円）



人の動き 7月届（敬称略）

◎こめい福を祈ります

（住所）（氏名）（年齢）（世帯主）

小原 谷口 雅教 88歳 義人
小原 谷口 幸恵 100歳 稔轉

ご寄付

社会福祉協議会に次の方からご寄付を
いただきました。（7月分）敬称略

◎見舞い返しとして

大河原 安田 昭子 本人退院
洲崎 浦部 紀子 本人退院

◎香典返しとして

小原 谷口 稔轉 母幸恵死去
小原 谷口 義人 父雅教死去

カーニー先生4年間ありがとうございました！



平成24年8月からALT（外国語指導助手）として江府町へ赴任されたカーニー・ビッツェンガー・ミツコ先生。この度、7月29日をもって任期を終了し、アメリカへ帰国されることになりました。7月19日に中学校で7月20日には小学校でそれぞれカーニー先生の離任式が開かれ、たくさんの児童・生徒に見送られました。

カーニー先生には江府中学校を中心にALTとして4年間お世話になりました。

アメリカに帰国後は高校の先生として勤務される予定です。カーニー先生ありがとうございました。今後の活躍を期待しています。

カーニー先生より

「4年間は長いようであつたという間でした。江府町で過ごした日々は絶対に忘れません。今後のみなさんの活躍を期待します。また逢いましょう！」

竹内敏朗前町長 勇退



平成28年7月31日を以って任期満了となった竹内敏朗前町長が勇退されました。

最後の登庁となった7月29日には同じく7月31日をもって退職される影山久志教育長と共に職員から花束が手渡され、たくさんの方の拍手に見送られながら、慣れ親しんだ庁舎を後にされました。

退任の挨拶

「7月31日付をもちまして任期満了により江府町長の職を退任いたしました。江府町職を含めまして、通算43年間地方自治に携わることができました。これはひとえに町民皆様方の限りないご厚情ご支援ご指導の賜物と熱くお礼申し上げます。今後は皆様方からいただきましたご恩を大切にしながら一町民として町の発展のために微力ではありますが尽くしてまいりたいと考えております。どうか変わらぬご交誼を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

いちいち拝眉の上お礼申し上げますが、とりあえず書中にてご挨拶とさせていただきます。末筆乍ら皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。」

竹内敏朗